

## 乙 日本史問題

### 注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は16ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はⅠ・Ⅱとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

#### マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しくずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

 (3と解答する場合)

I . 次の文を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

ある個人のライフヒストリーをみていくことで、その時代の特徴を捉えることができる。朝河貫一は1873年に現在の福島県に生まれた歴史家である。父親は二本松藩の下級武士で、<sup>1)</sup>戊辰戦争で戦った人物であった。<sup>2)</sup>尋常中学校卒業後は東京専門学校に進学した。このとき洗礼をうけている。<sup>3)</sup>幕末の開港以降多くの外国人宣教師が来日し、キリスト教が広がっていった。一方で、明治期には<sup>4)</sup>国家主義的な風潮も高まっていった。朝河はこのような国家観と信仰との関係に<sup>5)</sup>煩悶し、そのなかで留学を志すようになっていた。

日清戦争の終結した年に朝河は横浜港より出航してアメリカに向かう。このとき、民友社<sup>6)</sup>の設立者で平民的欧化主義を唱えていた（イ）らが援助したという。アメリカの名門イエール大学で博士号を取得した後も、アメリカにとどまって歴史研究者として活躍し、日本人として初めて同大学の正教授となった。

朝河の博士論文は、大化改新に関する研究であった。これは宮廷クーデターを契機として始まった国政改革<sup>7)</sup>であったが、朝河は本格的な国家の成立という観点からこれを位置づけた。すなわちそれ以前の氏族政治のあり方との比較から、中央集権的な国家体制を導入して、天皇を中心とした政治体制を初めて構築した<sup>8)</sup>ものとした。<sup>9)</sup>当初の古代史研究は、『日本書紀』や『古事記』などの歴史書に依拠していたが、明治後期以降は文献批判に基づく実証的研究が進展するようになった。だが、日本国内における歴史研究・教育は<sup>10)</sup>様々な政治的制約をうけていった。これに対して、海外での日本史研究は史料へのアクセスという点で難点があるものの、思想面での自由があるということを、朝河は日本の友人宛ての書簡のなかで書いている。

歴史研究者としての活動と並んで、朝河はアメリカに住む日本人知識人として外交評論を積極的に展開した。日露戦争がはじまった年には『日露衝突』という英文の著書を著し、日本の正義を英米国民に説いた。そして、アメリカの軍港（ロ）で開かれた日露講和会議では、日本側のオブザーバーとして参加した。しかし、戦後、日本が半官半民の（ハ）株式会社を設置するなどして満州経営に乗りだし、日米関係が悪化すると、朝河は『日本の禍機』という日本語の外交評論書を日本で発表し、日本外交への警鐘を鳴らした。

朝河はアメリカにおける日本文化の紹介者としても活躍した。フェノロサとともに日本画の再評価をおこない東京美術学校の校長になった（ニ）が、『茶の本』を英文で発表して話題となったように、アメリカでは日本への関心が高まっていた。朝河もまた大学の講義で、能の幕間に上演される（ホ）の台本（『附子』など）や禅僧の語録を英訳して<sup>11)</sup>学生に読ませて議論させるといったことをしていたようである。また、当時のアメリカに

は日本に関する基本図書が少なかったので、朝河はアメリカ議会図書館などから依頼をうけ、日本に帰国して日本関係の図書の収集に努めた。文部省など官庁や大学、寺社が協力して、古典籍の写本が多く作成された。一方、関東大震災のときには、図書館復興のための図書寄贈をアメリカで呼びかけるなど、復興支援に尽力した。このときに多くの図書（洋書）が日本に寄贈された。その後、日本からアメリカに日本の古典籍や文化財のコレクションを寄贈したこともあり、書物を介した文化交流が行われていた。なお、朝河は日本帰国時に帝国大学の文化財調査に同行し、正倉院宝物も実見するなど、日本の文化財にも通じていた。

西洋文明の急激な導入がおこなわれた明治初期の日本史研究には、西洋史の概念を単純にあてはめる傾向がみられた。これに対して、朝河の研究は、アメリカでうけた歴史学のトレーニングを踏まえ、それぞれの一次史料に基づいて日欧を緻密に比較検討し、その異同を明らかにする点に特色があった。一例をあげると、初期の朝河は、高野山領荘園などを素材にして荘園研究に取り組んでいたが、西欧のマナー（荘園）を日本の荘園と同じものとする漠然とした理解<sup>15)</sup>に対して、厳密な日欧比較のもとで両者を峻別する見解を示した。アメリカにおいて日本史研究を進めるために、朝河は様々な刊本・資料を日本から取り寄せていたが、そのなかには、杭を打つなどして地頭と荘園領主の支配領域の境目を示す標識である（へ）などが描きこまれた東郷荘荘園絵図の複製などがあったようである。また、西洋史上の「封建制」は、主君と従者の主従関係に関する概念であるが、これを中近世の日本社会の分析に適用した<sup>16)</sup>ことでも知られている。その事例研究として、現在の鹿児島県にあった武士の家に伝わる古文書を英訳して詳細な注釈をつけて、1929年に『入来文書』として英米で出版したが、この書は欧米の歴史学者に影響を与えた。これ以外では鎌倉幕府の成立期に関する研究に取り組んでいた。1939年に立教大学史学会の学会誌『史苑』<sup>18)</sup>に発表した論文では、ある有力大名家の先祖が源頼朝の落胤であるという後世の伝承について、緻密な史料批判に基づいた分析を加えている。

1930年代に日米関係が悪化すると、朝河はアメリカから日本の政治家・学者に多くの書簡を送り、警鐘を鳴らしている。日米開戦直前には、戦争回避のために、アメリカの（ト）大統領に働きかけて、昭和天皇に親書を送るよう運動した。戦時中は多くの在米日本人・日系人が強制収容所に送られたが、朝河は周囲の配慮もあって強制収容所に送られることもなく、大学にとどまることができた。敗戦後は、日本の民主主義改革を論じていたが、1948年に死去した。日米のあいだにあって、近代史の激動期を生きた人生であった。

A. 文中の空所(イ)～(ト)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～18)にそれぞれ対応する次の問1～18に答えよ。

1. この地域の歴史に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
  - a. 猪苗代水力発電所から東京への送電が成功し、日本における長距離送電の先駆けとなった
  - b. 県令が強引にすすめる道路造成への抵抗事件を口実にして、河野広中ら自由黨員が検挙された
  - c. 古代国家の東北地方支配の拠点として、多賀城が設置された
  - d. 東日本大震災によって津波被害をうけるとともに、東京電力の原子力発電所の爆発事故が発生し、放射性物質による被害が広がった
2. このときに東北・越後諸藩が結成した同盟の名をしるせ。
3. 肥前出身で、これを創立した人物の名をしるせ。
4. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
  - a. 浦上教徒弾圧事件に対する諸外国の抗議に対応して、明治新政府は禁教の高札を撤去するとともに、個人の信仰の自由を認める布告を出した
  - b. 外国人宣教師の一人であるアメリカ人ヘボンが、ヘボン式ローマ字を考案し、ローマ字の和英辞典を作った
  - c. 人道主義の立場から教育・福祉活動や廃娼運動などにとりくむものもあったが、国家主義の風潮が高まるとさまざまな圧迫を受けるようになった
  - d. 同志社や立教のようなミッションスクールが多く作られ、日本の教育や文化に大きな影響を与えた
5. これに関する次の出来事を年代順に並べたとき、2番目に古いのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
  - a. 神祇官を再興して国学者や神道家を登用した
  - b. 高山樗牛が雑誌『太陽』で日本主義を主張した
  - c. 戊申詔書によって国家主義的な国民道徳が説かれた
  - d. 三宅雪嶺が雑誌『日本人』を創刊した

6. これが終結した年はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 1893年            b. 1894年            c. 1895年            d. 1896年
7. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 孝徳天皇が即位して、都を近江大津宮に移して、国防の強化を図った
- b. 新羅でクーデターが起こり、唐がこれを征討しようとしたため、国際情勢が緊迫化し、ヤマト政権にも国政改革の機運が生じた
- c. 唐から帰国した高向玄理ら留学生の知識は、唐の律令制を取り入れた改革に大きな役割を果たした
- d. 中大兄皇子が皇太子、中臣鎌足が左大臣となり、中国にならって年号を立てて大化と定めた
8. これに関して、有力豪族に隷属したのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 部曲            b. 子代            c. 品部            d. 田部
9. これに関して、木簡の出土によって 7 世紀後半に全国的に設置されていたことが判明した、「国」の下に位置する地方行政組織の名をしるせ。
10. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 記紀の文献学的批判をおこなった津田左右吉の『神代史の研究』などが日中戦争期に発売禁止となった
- b. 国家による教育への統制が強化されるなかで、1903年に国定教科書が小学校に導入された
- c. 田口卯吉の「神道は祭天の古俗」という論文に対して、神道家らが攻撃し、田口を帝国大学の辞職に追い込んだ
- d. 日中戦争開始直前、文部省は『国体の本義』を発行し、国民思想の教化をはかった
11. これに関して、17世紀半ばに明僧によって伝えられ、江戸幕府に許容されて万福寺に本山を置いた宗派の名をしるせ。
12. これが発生した翌日に発足した内閣の総理大臣の名をしるせ。

13. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 孝謙天皇が父の四十九日忌に、その遺品と薬物を東大寺に献納したものが中心となっている
  - b. 唐の長安で栄えた国際的な文化が伝えられ、東ローマや西アジアに起源をもつ技法や意匠を伝えるガラスの碗なども残されている
  - c. 鳥毛立女屏風のような世俗画が残されており、西域出土の樹下美人図との構図の共通性が指摘されている
  - d. もともと東大寺の中にあった校倉造の正倉に管理されており、江戸・明治期に調査・修理がおこなわれ、現在は宮内庁が保存管理にあっている
14. 現在これと同じ県の南東部に所在し、院政期に上皇や貴族たちの参詣の対象となった場所がある。この場所に参詣することを何と呼ぶか。その名をしるせ。
15. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 応安の半済令によって天皇家領や寺社一円地も半済の対象となり、荘園の土地自体の分割が進められた
  - b. 課税対象となる耕地は平安後期に名に編成されたが、やがて耕作者は耕地への所有権を強めて名主と呼ばれるようになり、作人に請作させるものもあらわれた
  - c. 荘園の拡大に対応して、後三条天皇は荘園整理令を出すとともに、内裏造営のための臨時雑役を一国平均役として公認した
  - d. 室町期には、守護は領国内の荘園年貢の徴収を荘園領主から請負うことによって、実質的な土地支配権を獲得していった
16. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 鎌倉武士の守るべき道徳は、「兵の道」「弓馬の道」と呼ばれ、武勇を重んじ、一門の誉れを尊ぶことを特徴としていた
  - b. 鎌倉武士は、本領安堵や新恩給与に対して、奉公の義務を果たした
  - c. 徳川家光は武家諸法度において、主君の死後に家臣があとを追う殉死を禁じた
  - d. 徳川綱吉は武家諸法度において、武道のみならず忠孝の道徳と礼儀を守るように求めた

17. この地域の歴史に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 足利学校が開かれ、明から帰国した禅僧の桂庵玄樹が招かれて、薩南学派とよばれる朱子学の一派を起こした
  - b. 島津家久が琉球王国を征服したことで琉球藩が設置された
  - c. 豊臣秀吉は私戦停止命令と領土裁定に従わない島津義久を攻めて、降伏させた
  - d. 隼人と呼ばれる集団がいたが、7世紀後半に朝廷に服属して、薩摩国ついで日向国が設置された
18. これが成立するに至る争乱期に関する出来事 a～d を年代順に並べたとき、2番目に古いものを解答欄の i に、3番目に古いものを ii にマークせよ。
- a. 木曾義仲が京都に進駐した
  - b. 平清盛が福原への遷都を強行した
  - c. 以仁王が諸国の武士たちに平氏打倒の令旨を発した
  - d. 前年夏の干ばつの結果、養和の大飢饉が発生した

II. 次の文1～3を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 関ヶ原の戦いに勝利した徳川家康は、1603年に朝廷から征夷大將軍に任じられ江戸に幕府を開き、全国の諸大名に対して江戸城の修築と市街地の造成を命じた。それとともに、国絵図と郡単位に各村の石高を示したものを一国単位でまとめた（イ）の作成を諸大名に命じ、將軍が全国の土地の支配者であることを示した。

諸大名の普請により整備された江戸は、將軍の城下町として発展していった。江戸には幕府の諸機関や藩邸などが集中し、旗本や御家人が集住した。被支配身分であった商人や職人も居住し、江戸は大都市へと成長を遂げた。江戸に居住する人々の生活を支えたのが、都市商業の発展であった。旗本や御家人の俸禄として支給された蔵米の受け取りや売却は、札差と呼ばれる商人に委託された。卸売市場も登場し、日本橋の魚市場や神田の青物市場などが形成され、問屋・仲買から小売商人の手を経て庶民に販売された。三井家は、1673年に江戸本町に（ロ）屋呉服店をひらき、新たな商法で発展を遂げた。

江戸は、幕政の中心であるとともに、幕府による諸改革の対象となった。8代將軍徳川吉宗による江戸の都市政策は、享保の改革における主要な政策の1つとなった。その後、天明の飢饉によって、江戸では打ちこわしが発生するとともに下層の町人が増加していった。そのため、寛政の改革においては、江戸に流入した農民に対し農村へ帰ることを奨励した（ハ）令が出された。

文化文政期を中心として、江戸などの三都の繁栄を背景に栄えた文化が化政文化であった。文学では、滑稽本や人情本などの絵入りの本が流行する一方で、歴史や伝説を素材とした文章主体の小説である（ニ）も人気を得て、曲亭馬琴らが作品を発表した。芝居や見世物、寄席なども流行し、町人の娯楽の場となった。寺社の祭礼や縁日も娯楽の対象となり、地方の有名な寺社が江戸などの他所に出張して秘仏などを開扉する（ホ）も多くの人を集めた。

2. 幕末開港の際、幕府は江戸には外国人居留地を設けない方針であったが、明治新政府は東京の築地に居留地を設けた。築地居留地は、宗教的・文化的性格の強い居留地であったといわれる。築地に近い銀座通りには煉瓦造の建物が並び、文明開化の風潮が広まった。これとは対照的に、その後の東京にはスラムが形成され、1890年代には「貧民窟」と呼ばれるスラムが各所に存在した。日清・日露戦争期における下層の人々や労働者の実情は、新聞や書物などでも報じられた。

近代の東京を大きく変えたのが、第一次世界大戦期からの都市化であった。会社員や



銀行員などが増加するとともに、タイピストや電話交換手などの仕事をもつ（ヘ）と呼ばれた女性が増加した。関東大震災は、このように大きな変化を遂げつつあった東京を襲った。大震災によって社会不安が高まる中で、民衆や軍隊・警察の手によって多数の朝鮮人や中国人が殺害された。また、無政府主義者の大杉栄や伊藤野枝らが憲兵大尉の（ト）に殺害されるなど、社会運動に対する弾圧事件もおきた。震災の影響は、経済面にも大きく作用した。1927年には、震災手形に関する処理法案を審議する過程で、（チ）蔵相の失言に端を発して銀行の取付け騒ぎが生じ、休業に追い込まれる銀行が続出した。

満州事変、日中戦争、アジア太平洋戦争と続く十五年戦争は、東京に住む人びとの生活を大きく変えた。1933年に「東京音頭」が大流行する一方で、第1回関東防空演習が行われた。1937年における盧溝橋事件の後、日本は中国との全面戦争に突入し、同年12月に国民政府の首都である（リ）を占領した。東京などの大都市ではこれを祝って提灯行列が行われたが、日本軍がこの占領に際しておこした虐殺事件に関しては日本国内では直ちに報じられなかった。日中戦争が長期化の様相を呈するなかで、人びとの余暇や娯楽はもちろんのこと、一般の生活物資に至るまで政府により統制された。十五年戦争によってアジア太平洋諸地域において多数の人命が失われ、東京も焦土と化した。

3. 敗戦後、東京はGHQによる占領政策の中核となった。そのため、都心の焼け残ったビルは<sup>9)</sup>接収され、占領軍の各部局によって使用された。占領軍とその家族が用いる宿舎用の建物に関しても相次いで接収された。他方、空襲で焼け出された人びとの多くはバラック小屋に住み、農村への買い出しや闇市での闇買いで飢えをしのいだ。1946年5月の復活メーデーに引き続いて、同月19日には（ヌ）が宮城（皇居）前広場で開催され、生活の困窮への不満が皇室に向けられた。

サンフランシスコ平和条約の発効によって、日本は独立国としての主権を回復した。同条約の調印と同じ1951年9月8日には日米安全保障条約が調印され、これに基づいて、駐留軍に日本が基地を提供し駐留費用を分担することなどを定めた（ル）協定が締結され、東京にもアメリカ軍の基地がおかれた。これに対して、各地で基地反対闘争が生じた。1950年代には、東京都（ヲ）町においてもアメリカ軍立川航空基地の拡張に対して反対闘争が生じ、これをめぐって（ヲ）事件がおきた。

高度経済成長期に、東京はその姿を大きく変貌させた。オリンピック東京大会の開催<sup>10)</sup>はその重要なきっかけとなり、巨額の資金を用いて鉄道と道路整備などがなされた。他方で、大気汚染や地盤沈下、水質汚濁などの公害が深刻化したのも、この時期の東京

の特徴であった。こうした高度経済成長のひずみに反発した住民の動きが1つの要因となって、1967年には（ワ）が東京都知事に当選するなど、1970年代前半にかけて革新首長が各地で相次いで誕生した。

日本が「経済大国」として成長を続けた1980年代には、「戦後政治の総決算」を唱えた中曽根康弘内閣の政策が社会の注目を集めた。1980年代後半においてはバブル経済<sup>11)</sup>によって、投機の対象となった土地や株式の価格が急激に上昇した。東京都心では、地上げによって住民が立ち退かされる事態も生じた。バブル経済崩壊後、日本は長期にわたる不況の時代へと突入した。政治的には冷戦終結後の新たな世界情勢<sup>12)</sup>に連動した政策がとられるとともに、新自由主義的な政策<sup>12)</sup>がとられ、構造改革が推進された。政府主導の「都市再生」政策もその1つで、東京都心部や湾岸地域において、オフィスビルやタワーマンションの建設が進められた。

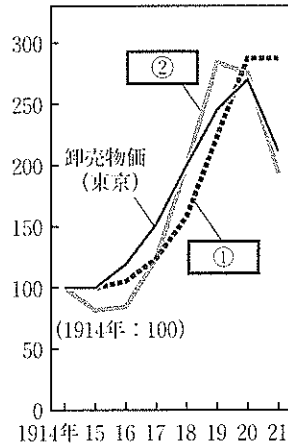
A. 文中の空所(イ)～(ワ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～12)にそれぞれ対応する次の問1～12に答えよ。

1. この人物に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
  - a. 小牧・長久手の戦いで、羽柴秀吉と同盟を結び織田信雄を討った
  - b. サン・フェリペ号の航海長であったウィリアム＝アダムズらを外交顧問とした
  - c. 商人であった田中勝介をスペイン領メキシコに派遣した
  - d. 1590年に小田原の北条氏が滅亡した後に、三河に所領が移された
2. これに対して旗本・御家人への貸金を放棄させた、寛政の改革における法令の名をしるせ。
3. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
  - a. 青木昆陽を町奉行に任命して、政策にあたらせた
  - b. 江戸の町ごとに、目安箱を設置して庶民の意見を聞いた
  - c. 小石川に、貧民を対象とした医療施設を設置した
  - d. 町火消を廃止し、定火消によって消火制度を強化した

4. この時期の外交上の出来事 a～d のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。
- a. 国後島に上陸したロシアの艦長ゴローニンが日本の警備兵に捕えられた
  - b. 幕府は、松前藩から松前・蝦夷地すべての支配権を取り上げ、松前奉行の支配とした
  - c. 幕府は、間宮林蔵に樺太とその対岸を探查させた
  - d. レザノフが長崎に入港許可証をもって来航し通商を要求した
5. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 活版印刷が発展したことにより、日刊新聞が続々と創刊された
  - b. 政府は、太陰太陽暦（旧暦）を廃して太陽暦（新暦）を採用した
  - c. 政府は、ドイツの学校制度にならって学制を公布した
  - d. 馬車や人力車などを題材とした錦絵が描かれた
6. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 重工業が勃興し、工場労働者の大部分は男性となった
  - b. 杉山元治郎・賀川豊彦らが鉄工組合を結成し、労働運動の指導をはじめた
  - c. 待遇改善を求めるストライキも行われたが、政府は保安条例を制定してこれを取り締まった
  - d. 日本鉄道矯正会が、熟練労働者を中心に組織された

7. 次のグラフは、この大戦期とその後の時期を含む1914～21年の物価および賃金の指数を示したものである。グラフ中の空所①・②それぞれにあてはまる語句と、③「この大戦期における貿易」に関する記述の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。



1914～21年における物価および賃金の指数（『日本経済統計総観』より）

- a. ①：賃金（全国）      ②：米価（東京）      ③：貿易は輸出超過となった  
 b. ①：賃金（全国）      ②：米価（東京）      ③：貿易は輸入超過となった  
 c. ①：米価（東京）      ②：賃金（全国）      ③：貿易は輸出超過となった  
 d. ①：米価（東京）      ②：賃金（全国）      ③：貿易は輸入超過となった
8. これに関する出来事について、もっとも古いものから年代順に並んでいる組み合わせはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 価格等統制令の制定→国家総動員法の制定→米の配給制開始→七・七禁令の施行  
 b. 価格等統制令の制定→国家総動員法の制定→七・七禁令の施行→米の配給制開始  
 c. 国家総動員法の制定→価格等統制令の制定→米の配給制開始→七・七禁令の施行  
 d. 国家総動員法の制定→価格等統制令の制定→七・七禁令の施行→米の配給制開始

9. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a ~ d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. インフレーションを意図した、経済安定九原則の実行を指示した
  - b. 憲法改正に関して、極東委員会での審議を踏まえマッカーサー草案を作成した
  - c. 朝鮮戦争がはじまると、日本労働組合総評議会（総評）の解散を指示した
  - d. 東条英機ら日本の戦争指導者を、戦争犯罪容疑者として逮捕した
10. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a ~ d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 池田勇人内閣において、全国総合開発計画が閣議決定された
  - b. GNP は、1968年にアメリカ・西ドイツに次いで資本主義国で第3位となった
  - c. 1955~57年には、「いざなぎ景気」と呼ばれる大型景気が続いた
  - d. 三井鉱山三池炭鉱で大量解雇に反対する争議がおき、労働者側が勝利した
11. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a ~ d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 大型間接税として消費税の導入を実現させ、税率を3%とした
  - b. 1985年に国鉄、1987年に電電公社と専売公社の民営化を実現した
  - c. 防衛費はGNPの1%をこえないようにすることを閣議決定した
  - d. 臨時教育審議会が設置され、同審議会は愛国心の育成などを答申した
12. これに関する出来事 a ~ d のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。
- a. イラク復興支援特別措置法の制定
  - b. 新ガイドライン関連法の制定
  - c. テロ対策特別措置法の制定
  - d. PKO協力法の制定

【以下余白】